

Rainbow Refugee Connection Japan

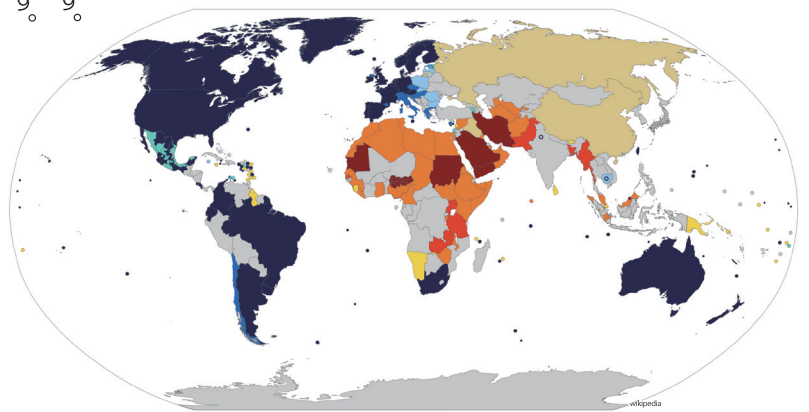


アフリカ LGBTI 難民支援

SUPPORT LGBTI REFUGEES IN AFRICA



LGBTI に対して急速に寛容になってきているように見える世界の情勢。しかし、「LGBTI に厳しい状況が続く国々はまだまだたくさんあります。最近になって差別や取り締まりがより厳しくなった国々もあります。」(下図参照) アフリカ地域は世界でも特に LGBTI 差別の深刻な地域のひとつです。「LGBTI が暴行、逮捕、殺害されること」が社会的に認められている状況もいまだ多く存在します。紛争によって生きる場所を失い、たどり着いた難民キャンプでの生活でも SOG (性的指向、性自認) を理由に迫害され、生きる場所や希望を失う人々が多くいます。彼らのもっとも困っている人たちの中のひとり、ひとりです。アフリカ各国での様々な厳しい状況を生き抜くため、希望を繋いでナイロビ(ケニア首都)へやってくる人々があります。そんな彼らには LGBTI 難民と UNHCR に登録を受け、「LGBTI に寛容な諸外国へ移住(第三国定住)することができる『可能性』」があります。それは現在においては唯一のルート、ナイロビにある UNHCR による移住措置です。しかし実際の支援措置は大変不安定な状況です。ナイロビの避難施設へ送られたかと思えば、急に支援が止まったり、施設から急に路上へ放り出されたり、難民キャンプへ戻されたり、(都市部で大人数の難民がまとまって生活したり路上に放り出されたりして過ごしていると、警察に捕まってしまったりもします) 彼らは今も翻弄させられながら、掴めるかもしれない移住の可能性への希望を持って必死に毎日生きています。



[同性愛を違法とする国の色分け地図：黄色 強制的罰則はしない 赤色 拘禁 赤色 終身刑 赤色 死刑]

Please
SUPPORT US

アフリカの LGBTI 当事者が
一人でも多く一日でも早く安心して暮らせるために

一般社団法人 Rainbow Refugee Connection Japan の
詳しい活動内容については団体パンフレット、
または、ウェブサイトをご覧ください。

ウェブサイトや SNS にて情報のチェック (知ること)、
得た情報を周囲の人へ共有 (伝えること) をしていただいたり、
署名・寄付・協働 (ご支援・ご協力) を、
どうぞよろしくお願い致します。

<http://rainbowrefugeejapan.org>